



令和5年10月24日

第76回「都民の消防官」表彰について

「都民の消防官」表彰は、産経新聞社の主催により消防の第一線で活躍している職員を対象に、都民の生命、身体、財産を火災等から守るため、長年にわたり職務に精励し、その功労が特に顕著な消防官を選出し、「都民の信頼と感謝を集める人」として広く都民に紹介するため昭和30年に制定されたもので、これまで351人が受章しています。

1 受章者（詳細は別紙のとおり）

(1) 消防活動功労

小金井消防署 消防司令補 池川^{いけがわ} 雅俊^{まさとし}

(2) 救急活動功労

足立消防署 消防司令補 鈴木^{すずき} 昇^{のぼる}

(3) 予防業務功労

府中消防署 消防司令補 市川^{いちかわ} 靖夫^{やすお}

(4) 機関運用功労

浅草消防署 消防士長 藤代^{ふじしろ} 智久^{ともひさ}

(5) 経理業務功労

丸の内消防署 消防司令 阪本^{さかもと} 英朝^{ひでとも}

2 表彰式

(1) 日時

令和5年10月30日（月） 10時20分から（予定）

(2) 場所

千代田区大手町一丁目7番2号

東京サンケイビル内 大手町サンケイプラザ 3階会議室

(3) 主催：産経新聞社

後援：フジサンケイグループ

協賛：三菱地所株式会社、東京ガス株式会社、株式会社サンケイビル

富国生命保険相互会社、一般財団法人東京都消防懇話会

公益財団法人東京連合防火協会、公益財団法人東京防災救急協会

3 その他

(1) 取材の際は自社腕章を着用し、係員の指示に従ってください。

(2) 駐車場はありませんので、あらかじめご了承ください。

(3) 取材を希望する社は、10月27日12時00分までに下記問合せ先まで電話でご連絡ください。

問合せ先

（東京消防庁 電話 3212-2111）
（広報課報道係 2345～2349）

【消防活動功労】

小金井消防署 消防司令補 池川 雅俊（いけがわ まさとし）

昭和57年4月の入庁以来、消防職員としての高い使命感や旺盛な職務意欲により、弛まぬ努力と研鑽を重ね、特別救助隊員、中隊長及び指揮担当などを歴任、日夜、都民の生命、身体及び財産を守るため尽力しており、現在も若手顔負けの強靱な体力・気力を有している。

性格は、明朗快活にして協調性に優れ、上司・同僚の信望は極めて厚く、また、部下からも全幅の信頼を寄せられる人格者である。



【救急活動功労】

足立消防署 消防司令補 鈴木 昇（すずき のぼる）

昭和57年4月に入庁後、約35年間にわたり救急業務に従事し、昼夜を問わず都民救護に尽力している。迅速かつ効果的・効率的な救命を信条に、救急救命士としての高度な知識と技術を遺憾なく発揮し、都民の生命を守るという強い使命感のもと、適切に職務を遂行している。

部下職員の指導、育成にも強い情熱を持って積極的に取り組んでおり、多くの優秀な救急隊員を育成している。



【予防業務功労】

府中消防署 消防司令補 市川 靖夫（いちかわ やすお）

昭和59年4月入庁以降、予防業務を中心に幅広い業務に従事し、多大な成果を上げている。特に調査業務に対しては、経験に裏打ちされた確かな知識や技術で、後輩職員への技術の伝承を積極的に行い、他の職員からの信頼も非常に厚い。

性格は温厚で責任感が強く、仲間との協調を大切にしており、部下の育成に励みながら実直に業務を遂行している。



【機関運用功労】

浅草消防署 消防士長 藤代 智久（ふじしろ ともひさ）

平成2年4月1日に入庁し、25年超の長きに渡り機関運用業務に従事してきた職員である。各車両の運用特性を十分発揮させるため、精魂込めた車両整備を怠らず、災害出場が予想される区域全般の地理水利の調査を徹底し、安全かつ確実な車両運行に日夜尽力している。

性格は、初心を忘れず礼節を重んじ、冷静沈着に物事を判断できる素養を持ち合わせ、上司や部下、同僚からの信頼は絶大である。



【経理業務功労】

丸の内消防署 消防司令 阪本 英朝（さかもと ひでとも）

平成2年4月の入庁以来、弛まぬ努力と研鑽を重ね、経理部門、人事部門で多くの実績をあげている。都民の生命、身体及び財産を守り、組織目標を達成するため、日夜、献身的に尽力している。これまで培った経験と知識、さらに持ち前の旺盛な職務意欲により手腕を発揮し、都民からの負託に込めているものである。

性格は、堅実、礼節的で意思強固、上司、同僚の信望は極めて厚く、また、部下からも全幅の信頼を寄せられる人格者である。

